

2022年4月5日

## 「SDGs宣言書」の策定を支援しました！



足利銀行(頭取 清水 和幸)は、SDGsに取り組むお客さまへのご支援ができるよう、「SDGs宣言書策定支援サービス」をご提供しております。このたび、5社のお客さまに本サービスをご利用いただき、「SDGs宣言書」の策定を支援しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

SDGsへの参画意識は世界的な広がりを見せ、日本企業においても環境や社会に配慮した事業を通じて、持続可能な社会の実現に貢献することが求められています。SDGsへの取り組みを促進することは、企業価値の向上や事業機会の創出にもつながります。

本サービスは、お客さまのSDGsへの取り組み状況の確認を通じて、取り組むべきポイントの整理・調整を行い、「SDGs宣言書」の策定をご支援するサービスです。

当行は、引き続きSDGs関連におけるサービスの拡大・強化に努め、お客さまの企業価値の向上、事業の成長・拡大に向けた支援に取り組んでまいります。

記

### 【「SDGs宣言書」策定企業】(50音順)

企業名	本社住所	事業内容または業種
宇都宮ヤマイチ株式会社	栃木県宇都宮市下戸祭1丁目9-5	上下水管工事業
神林興業株式会社	群馬県前橋市上佐鳥町933-1	土木工事業
有限会社ホンゴウ	栃木県栃木市藤岡町赤麻3272-4	金属部品加工業
株式会社ヤマイチ	群馬県前橋市富士見町時沢3207	建設業
株式会社ユザワ	栃木県日光市瀬尾1459	インテリア卸売

以上



# 宇都宮ヤマイチ株式会社 SDGs宣言

宣言日 2022年3月4日

宣言者 代表取締役 山本 幹夫

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）の精神を自社の事業活動に取り入れ、社会課題の解決による持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

## 当社の取り組み

### 人権・労働

社員の働きがい向上やダイバーシティ経営の促進に取り組み、多様な人材が活躍できる職場環境づくりに努めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・女性や高齢者等が活躍できる場の提供
- ・有給休暇を取得しやすい環境の整備
- ・都道府県協会けんぽの「健康企業宣言」の実施



### 組織体制

法令遵守や高い倫理観をもって、企業の社会的責任を果たします。

＜具体的な取り組み＞

- ・コンプライアンス研修等による従業員への啓発
- ・関連法令に関するコンプライアンス体制の整備
- ・関連法令に関する従業員教育の実施



### 環境

廃棄物の適正処理・削減やCO2排出量削減の取り組みを通じて、循環型社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・廃棄物処理法に基づく適切な廃棄物処理
- ・廃棄物削減やリサイクルの実施
- ・LEDライト等省エネに貢献する設備の導入
- ・事業活動における水使用量・排水量の削減



### 社会貢献・地域貢献

企業の社会的責任を認識し、地域社会への奉仕と還元に努めることで、未来に繋がる地域社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・地域コミュニティとの積極的な対話
- ・地域資源の積極的活用
- ・地域への寄付
- ・献血への協力



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。  
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています





# 神林興業株式会社 SDGs宣言

宣言日 2022年3月8日

宣言者 代表取締役 神林 正典

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、事業活動を通じて、豊かな未来の実現に貢献してまいります。

## 当社の取り組み

### 人権・労働

社員の働きがい向上やダイバーシティ経営の促進に取り組み、多様な人材が活躍できる職場環境づくりに努めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・人権尊重・差別の禁止の方針策定
- ・すべての従業員が働きやすい環境の整備
- ・女性や障がい者などの採用方針の明確化



### 製品・サービス

事業活動のあらゆる領域で環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・製造工程でのCO2排出量、電力使用量等の削減
- ・環境負荷の少ない原材料への切り替え
- ・CO2排出量の少ない調達工程への切り替え
- ・リサイクルのしやすさに配慮した設計の強化



### 社会貢献・地域貢献

企業の社会的責任を認識し、地域社会への奉仕と還元に努めることで、未来に繋がる地域社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・地域の防災活動、自然保護活動への貢献
- ・県産資材を活用した商品開発
- ・地産地消の推進
- ・地域製品の販路拡大支援



### 組織体制

法令遵守や高い倫理観をもって、企業の社会的責任を果たします。

＜具体的な取り組み＞

- ・法令遵守の方針やルールに関する社内規程の整備
- ・コンプライアンス違反発生時の対応手順の整備
- ・経営理念・経営目標の明文化
- ・BCP（事業継続計画）の策定



・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。  
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています





# 有限会社ホンゴウ SDGs宣言

宣言日 2022年3月3日

宣言者 代表取締役 本郷 武夫

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、事業活動を通じて豊かな未来の実現に貢献してまいります。

## 当社の取り組み

### 環境

省エネ・脱炭素への取り組みを通じて、事業活動における環境負荷低減に貢献します。

### 製品・サービス

製品・サービスの品質・安全性を確保し顧客満足を追求します。

＜具体的な取り組み＞

- ・自社の温室効果ガスの排出量把握と削減
- ・廃棄物の種類・排出量の把握と削減
- ・LEDライト等省エネに貢献する設備の導入
- ・太陽光発電パネルの設置

＜具体的な取り組み＞

- ・製品安全に関する方針・目標等の制定
- ・製造工程での安全確保手順・体制の整備
- ・研修やポスター掲示等による従業員への周知
- ・製造工程でのCO2排出量、電力使用量等の削減



### 人権・労働

社員の働きがい向上やダイバーシティ経営の促進に取組み多様な人材が活躍できる職場環境づくりに努めます。

### 組織体制

リスク管理を適切に実施することで、事業の継続と安定的発展を目指します。

＜具体的な取り組み＞

- ・人権・労働に関する社内規程の明文化
- ・外国人労働者が働きやすい環境の整備
- ・従業員の学習を支援する仕組みの整備

＜具体的な取り組み＞

- ・緊急時の工業用水源（井戸）を確保
- ・災害発生時の連絡手段の確保
- ・自社株式評価の実施
- ・後継者の確定および育成



・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。  
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています





# 株式会社ヤマイチ SDGs宣言

宣言日 2022年3月7日

宣言者 代表取締役 市川 慎二

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、事業活動を通じて豊かな未来の実現に貢献してまいります。

## 当社の取り組み

### 人権・労働

社員の働きがい向上やダイバーシティ経営の促進に取り組み、多様な人材が活躍できる職場環境づくりに努めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・女性も働きやすく、活躍できる環境の整備
- ・フレックスタイム制の導入
- ・職場体験実習生の積極的な受入れ
- ・産休・育休制度の整備



### 環境

事業活動のあらゆる領域で環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・快適でエネルギー消費の少ない暮らしの提供
- ・必要書類の電子化により、紙の使用量を削減
- ・廃棄物削減やリサイクルの促進



### 製品・サービス

製品・サービスの品質・安全性を確保し、顧客満足を追求めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・体に優しい自然素材を生かした家づくり
- ・定期的な無料点検による住宅の長寿命化
- ・普遍的な価値のある家づくり
- ・製造工程での安全確保手順・体制の整備



### 社会貢献・地域貢献

企業の社会的責任を認識し、地域社会への奉仕と還元に努めることで、未来に繋がる地域社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・住み続けられる街づくりに貢献する家づくり
- ・地域資源の積極的利用
- ・地域イベントへの参加、協力
- ・職場見学や職場体験の受入れ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。  
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています





# 株式会社ユザワ SDGs宣言

宣言日 2022年3月7日

宣言者 代表取締役 湯沢 隆司

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、事業活動を通じて、豊かな未来の実現に貢献してまいります。

## 当社の取り組み

### 社会貢献・地域貢献

地元での情報力を活かして環境・社会と調和した事業発展を目指し、地域経済に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・地域のスポーツチームへの協賛
- ・地域イベントの主催・共催
- ・地産地消の推進
- ・社内での5S運動の展開



### 製品・サービス

幅広いネットワークを活かし、地域企業や社会の課題解決につながる製品・サービスの提供に努めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・環境配慮型製品の開発の強化
- ・自社のノウハウを活かしたセミナーの開催
- ・研修やポスター掲示等による従業員への周知



### 人権・労働

女性活躍の場の拡大を図り、性別にかかわらず能力が発揮できる職場環境をつくります。

＜具体的な取り組み＞

- ・女性管理職の積極登用
- ・職務、役割等に応じた研修等の整備
- ・テレマティクスによる交通事故・違反の発生抑制
- ・従業員の健康維持に関する取り組みの強化



### 組織体制

企業としての社会的責任を認識し、CSR方針に沿った各種取り組みを実施します。

＜具体的な取り組み＞

- ・法令遵守の方針やルールに関する社内規定の整備
- ・研修やポスター掲示等による従業員への周知
- ・経営理念・経営目標の明文化
- ・CSRに関する定期的な教育の実施



・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。  
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています

